

## ○ 中京大学広報 173号

#### 主な内容

- 2-4 教員の研究(アプリ開発、受賞、著書) 研究最前線「アフリカ諸国の行政官育成:石川一三夫」
  - 2013年度入試スタート/図書館の貴重書「浅聞抄」
- 6-7 英語多読/保護者対象就職セミナー/高大連携
  - ❸中京人往来「サークルKサンクス相談役・土方清さん」
  - 9 ロンドン五輪・室伏選手「銅」
- ⑩-❶ 学生の学習研究成果
- №-18 イベントのご案内(講演会、美術展、発表会など)



#### 中京に歴史あり 1963年 ◀◀

開学9年目の1963年、中京大学本館(中央、4階建て。現在、新11号館が建設中)と、 その左に体育館。商学部と体育学部の2学部だけで、道路(山手通)をはさんだ向かい 側も空き地が多かった。

> 発行 中京大学 広報部 〒466-8666名古屋市昭和区八事本町101-2 TEL.052-835-7111代

遠藤研究室がアプリ開発

稿する。

大学生を 企業経 が

済新聞連載】」(仮称)を発 済の動向を探る【中部経 24回分を冊子にまとめ、 3年10月)後、本学教員の

エネルギーは、経済活動や 策は、

りがある。これは している政策には明

政策全般を検討さ

岐路に立

ある。そのため、中国生的な

表示な ひめお 自然経済

中京大学教員が社会・経

で24回担当する(執筆は

教員2回まで)。 連載期間終了(201

は毎月2回、

1年間合計

通して連載される。本学

## に還

う! つくる・ためる・つかう」 食の仕組みを学ぶワークショッ を開発し、 と「金環日食を見てみよう!」 ット端末用アプリ「電気を学ぼ 学科の遠藤守研究室は、タブレ 情報理工学部情報メディア工 小学生らが電気や日 小学生らにワークショップ 味、

が社会問 学生らに 多くの小 ている中 題になっ 理科離れ のアプリ。 した2つ して開発 ~つくる・ためる・つかう

つくる・ためる・つかう プリ 「電気を学ぼう!

理科への

院等で、計10回のワークショッ 愛知県内の小学校や児童館、 からは「ためた電気を最後に プを実施した。参加した小学生 関心を持ってもらおうと 病

発電玩具で発電し貯めた電気 術と組み込み技術で実現し、 める) →活用 (つかう) という をタブレット上で視覚的に表 目に見えない電気の情報をコ ンピュータグラフィックス技 た」などの感想が寄せられた。 気に使ったことが印象に残 アプリ「電気を学ぼう―」は 発電(つくる)→蓄電(た

プを開いている。

楽しく学べるデジタル教材と

見られた金環日食に向けて開 プロセスを体験できる。 タッチパネルによる簡単 方、 アプリ「金環日食を 5月に約千年ぶりに

> 古屋市科学館、NTTドコモな 城学院大学、名古屋大学や、 り具体的に学ぶことができる。 ラフィックスを用いることでよ な操作と3次元コンピュータグ

どの協力を得て実現した。 実施は、共同研究してきた金 アプリ開発とワークショップ

小学生対象のワークショップ

#### 軸に、社会や経済、その周辺分野 画「オープンカレッジ」に順次寄 営)の教員が、11月5日からスタ 代社会、法、総合政策、経済、 の動向に関連付けて論じていく。 ートした中部経済新聞の連載企 社会、法、総合政策、経済、経本学の社会科学系の5学部(現 それぞれの専門領域を 社会科学系の教 中部経済新聞の連載企画 公立、 曜日まで平日の5日間、 対象にしている。月曜日から金 営者やサラリーマン、 連携して取り組む事業。 聞社と東海地区の主要大学 の貢献を目的に、 同企 が24回寄稿 私立合わせて約15校) 画は地域社会、 中部経済新 地域経済

日本知能情報ファジィ学会奨励賞 「赤ちゃん人形型ロボットBabyloid」 加納政芳准教授(情報理工学部)



情報理工学部機械情報 工学科の加納政芳准教授 が9月13日、第28回ファジィ システムシンポジウムにおい て日本知能情報ファジィ学

会奨励賞を受賞した。同賞は同学会に関連 する学問・技術分野において将来有望な若 手研究者に贈られるもの。第27回の発表「赤 ちゃん人形型ロボットBabyloid」により選出 された。Babyloidは現在商品化に向けて企

また、加納准教授ら(高野敏明・三重大大 学院、市村匠・県立広島大、越野亮・石川高 専)の発表「プラットフォームゲームCIコンペ ティション2012の国内開催について」が

#### 小島清賞研究奨励賞

#### 日本国際経済学会 近藤健児教授(経済学部)



経済学部の近藤健児教 授は10月14日、日本国際経 済学会「小島清賞研究奨励 賞」を受賞。同日、第71回全 国大会で、受賞記念講演

「環境と国際労働移動」を行った。

近藤教授は、『国際労働移動の経済分析』 (2000年、勁草書房)、『環境、貿易と国際 労働移動』(2009年、勁草書房)の著書と、 Review of International Economicsに代 表される海外の査読付き学術雑誌への掲載 などの業績が評価された。

同賞は小島清一橋大学名誉教授・日本国 際経済学会名誉顧問の寄付によって設立さ れた基金。2006年の創設以来、国際経済 学者11人に贈られている。

# 業と共同研究を進めている。 Best Evening Poster Awardに選ばれた。

換や発表を行い、 どに関する情報交 キューロボットな ちが集まり、レス

#### ロボットリ スキュ グキャン

26日、RoboCupジャパン 名古屋キャンパスで開催した。 リーグキャンプin中京大学」を オープン「レスキューロボット 本学情報理工学部は8月25

## 大学合同で実施

り知ってもらうこ らうことも重要な 組みを理解しても る研究活動や取り の災害救助に関す と、学生や研究者 ユーロボットをよ

学生から参加できる工作キ ョン」を披露したほか、小 も実施した。 ター訓練プログラム体験 トの「操作体験」「オペレー 作教室」、レスキューロボッ ットを用いた「ロボット工 や「デモンストレーシ

ることが私たちの使命」と り役立つよう認知度を高め を育成すること、レスキュ 優・情報理工学部准教授は スキューロボットの技術者 全国の大学が協力して、レ ロボットが救助活動によ 同キャンプ責任者の清水

### 般の方に、レスキ 交流を図った。 同キャンプは一

ーロボットの「模 トとして、レスキュ 加者向けのイベン けられた。一般参 目的として位置づ

工業大学など、7大学の研究者 本学のほか、京都大学、名古屋

模擬競技中のレスキューロボット

られたそうですね。 今春、タンザニアを訪問

私の「教え子」がタンザニアだ

# 研究

(教員、学生)た

# アフリカ諸国 行政官200人を育成 0 地方分権改革

石川 法学部教授

一三夫

国の行政官の育成支援を続けて 分権改革の現状を聞いた。 0人にのぼる。その意義と地方 いる。「教え子」は10年間で20 ルで探るとともに、アフリカ諸 成功の原因を主として地方レベ 国だが、石川一三夫教授はその 合することに成功した数少ない 度を意欲的に摂取し、社会に適 日本は幕末以来、 欧米の法制

現することはできないとレクチ 地方政府もがんばらなければ、 役割です。中央政府だけでなく ラム」の講師もされていますね。 化していったかを研究されてい 参加します。 どの地方政府高官が毎年約20名 ケニア、ウガンダ、ザンビアな は10年前に始まり、タンザニア、 ャーしています。このセミナー とても創意工夫ある近代化を実 アフリカの地方行政改革プログ 機構(JICA)主催の「英語圏 ますが、独立行政法人国際協力 通じて、日本がどのように近代 アフリカの人たちに日本の経 (明治編)を教えるのが私の

し、この間の成果を確認してこ

けで50人います。それぞれが地方

先生は法の歴史の研究を とダンスで大歓迎を受けました 政府の行政長官などの要職に就 自治省の事務次官や局長、地方 た。村中の人が集まり、歌と太鼓 市郊外の村を視察したときでし 員の下田道敬氏の案内でドドマ たのは、JICA国際協力専門 喜び合ったのですが、特に感激し でいました。久しぶりの再会を いて「地方分権改革」に取り組ん タンザニア訪問によって

国家と市民を媒介する中間組織 学校・会社などの法人組織-ありません。中央官僚の優秀さ は双方ともに共通して見られま しかし、タンザニアはそうでは 日本は昔から、例えば自治体・ がしっかりしていました。



タンザニア・地方自治省事務次官 再会を喜ぶ石川教授と

は日本のような優秀な人材が集 すが、残念ながらタンザニアに ました。 を達成することは難しいと感じ もので、それでは地方分権改革 内会を指導監督しているような 省の役人が直接、村の寄合や町 まる中間組織が発達していませ ん。従って、例えて言えば自治

# せてください。 今後の課題について聞か

気づいたことがありますか。

は低下しつつあります。今後と いくことが大切です。 な形で国際貢献する道を探って 様々な研究分野の人たちが様々 た。しかし、日本の国際貢献度 ている姿を見て心強く思いまし 業などの分野で献身的に活動し の奥地に入り、医療・教育・農 日本の若い人たちがタンザニア いました。また今回の旅行で、 立っていると言われ、 アフリカの国の発展のために役 私の研究が思わぬ形で、 日本での研究成果をふまえ、 嬉しく思

史にこだわらず独自の研究領域を開 学・地方自治史・思想史。狭義の法制度 学院法学研究科博士課程修了。 19 香川県出身。大阪大学法学部卒。同大 拓している。愛知県史編纂専門委員 て1987年から現職。専門は法史 74年中京大学専任講師。助教授を経 ●石川一三夫(いしかわ・ひさお)

#### 著|書|紹|介

Works Published

#### 物語のいでき始めのおや 一『竹取物語』入門—

#### 原 國人(文学部教授)著

『源氏物語』において「物語のいでき始めのおや」とされた『竹取物語』は、その成立をはじめ多くの謎につつまれている。著者は平安時代初めの時代状況を見据えながら、本文の特徴である言語遊戲に着目し、主題・成立の実際に迫り、賀茂氏のかかわりに到達する。読みやすい文体で書かれた恰好の古典文学の入門書。|新典社。2012年7月14日刊。158頁。 税込1.155円

#### 授業の教育心理学

#### 杉江 修治(国際教養学部教授)著

本書は教育心理学の研究成果をもとに、より良い授業づくりの道筋をまとめたものである。授業改善は教師の「指導」よりは、学習者の「学び」の追求が前提として大事であり、単なる技法の集積ではなし得ない。改善の意図とそれに合致した理論理解が必要である。ここでは、教職課程で学ぶ学生の学習も視野に入れた記述に心がけている。|一粒書房。2012年8月6日刊。153頁。稅込1,500円

#### 改革の合いことばは協同

協同学習叢書10

#### 杉江 修治(国際教養学部教授)著

日本各地で始まってきている授業改善の試みでは、そのほぼすべてで「学び合い」が組み入れられている。ただ、手法としての学び合いでは、今めざすべき学力の達成は難しい。そういった活動の基盤に「協同」の原理が置かれなくてはいけない。本書は、授業改善にとどまらず、地域ぐるみの教育改革に協同原理を導入する挑戦を続けてきた著者の、基本的な考え方を、実践に即して示したものである。一粒書房。2012年8月18日刊。144頁。稅込1,400円

#### 身体・性・生 個人の尊重とジェンダー

#### 來田 享子(スポーツ科学部教授)他編著

身体や性に関する事柄は、ごく個人的

なものであるが、それについての判断や 決定は、ジェンダー・バイアスや家族関係、社会制度との関係を切り離しにくい。 医学、法学、教育学、スポーツ科学、社会 学等の専門家達が、個人の人格の尊重 という観点から、医療・科学技術の発展 の中で揺れ動く身体、性、生に関わる新 しい権利や選択の内容にアプローチし た論文集。|尚学社。2012年8月20日刊。 302頁。税込4,200円

#### 病気をよせつけない足をつくる

#### 湯浅 景元(スポーツ科学部教授)著

病気をもたらす要因の1つは、運動不足である。運動不足の状態が続くと、筋力や持久力などの行動体力だけではなく、病気に対する抵抗力である防衛体力も衰えてくる。運動不足になる主な原因は、足の衰えである。足が衰えると運動を十分に行えなくなる。その結果、足はいっそう衰える。いつしか悪循環に陥る。この本は、病気をよせつけないための足をつくる運動や心がけを紹介している。|草思社。2012年8月30日刊。222頁。税込1.470円

#### 英国王のスピーチ

#### 名作映画完全セリフ音声集 スクリーンプレイシリーズ162

#### 都築 雅子(国際教養学部教授)監修

映画のセリフとト書き(英語)に、訳と語句の文法解説・背景説明などを加えたお馴染みのスクリーンプレイシリーズ。『英国王のスピーチ』は、アルバート王子(後のジョージ6世、現エリザベス女王の父)が吃音に苦しみながらも国民に信頼される国王へと成長していく様を描いた伝記映画で、アカデミー賞など、世界各国の賞を総なめにした。映画好き、英語を勉強したい人にお薦めの一冊。「フォーインスクリーンプレイ事業部。2012年9月3日刊。159頁。税込1,680円

#### 植民地

#### 20世紀日本 帝国50年の興亡

#### 浅野 豊美(国際教養学部教授)訳

1997年に出版され、日本での帝国的 国際関係史の一翼を担った本の新版で の復刻。韓国との同時出版。訳者による あとがき追補が付され、写真も新しいも のに刷新。ピーティー教授は、アメリカで 日本植民地史研究をリードしてきた人 物、スタンフォードのフーバー研究所出 身。帝国の起源と展開、植民地思想、政 治・経済・社会的統合のあり方、統治構 造、植民地在住の日本人と植民地の反 応、そして総力戦が帝国に与えたインパ クトが論じられている。| 慈学社出版。 2012年9月10日刊。384頁。税込3,990円

#### 俳人 橋本鷄二

#### 中村 雅樹(国際教養学部教授)著

本書は、戦後「ホトギス」において活躍し、「鷹の鷄二」と呼ばれた橋本鷄二の評伝。俳句に殉じた一俳人の生き方を浮き彫りにし、戦後俳句史の一端を明らかにする。鷄二の生い立ち、高浜虚子をはじめ多くの俳人との交流、鷄二俳句の確立、『年輪』の創刊、四誌連合会の結成と解散などについて、資料に基づき詳細に論じられている。|本阿弥書店。2012年9月25日刊。384頁。税込3,500円

#### 自己メディアの社会学

#### 加藤 晴明(現代社会学部教授)著

「メディアとは自己を仮託する文化装置である」という命題を掲げて、自己論とメディア論をクロスさせるかたちでインターネット社会を再解釈した意欲的試みである。電信、電話、ケータイ、ネットを対象にしながら、ネット社会の特長である〈自己語りの文化〉を、道具・遊戯・救済という著者独自の〈メディア行為の3元図式〉の視点から読み解いている。「リベルタ出版。2012年9月28日刊。254頁。税込2,730円

#### 電気電子工学の学び方

#### 輿水 大和(情報理工学部教授)編著

電気電子工学を学び始める学生向けの入門書。2013年開設の電気電子工学科教員を中心に、愛知県内の私学電気電子工学科教員が共同執筆している。1年生春学期の授業「電気電子工学概論」の教科書として使われる予定であり、電気電子工学の全貌を分かりやすく紹介すると共に、限られた話題から電気電子工学の真髄に少しでも触れられるよう工夫されている。|オーム社。2012年10月15日刊。172頁。税込2,625円

#### 2013年度

#### 入試スタート

#### 前期日程入試 受付は1月7日から

本学の2013年度入試が10月13、20 日の国際英語・国際教養・総合政策学部 のAO(アドミッション・オフィス)入試でス タートした。11月には推薦入試(公募制 一般、特I=一芸一能、特II=指定校、特 Ⅲ=専門高校特別)、12月にはスポーツ 科学部の公募制一般推薦入試(実技型) とアスリートAO選抜入試が行われる。

メーンとなる前期日程入試は1月7日か ら出願を受け付ける。日程は別表の通り。

全学部で実施するスタンダードな「A 方式」は4日間の試験日を設定。一日の受 験で複数学科の併願ができ、従来どおり、 入試成績優秀者給付奨学金制度(入学 金および4年間の授業料等を給付)の対 象となっている。

全間マークシートで出題される「M方 式」は3教科型、2教科型があり、それぞれ の併願が可能。また、各教科型とも最多3 学科まで併願できる。

「得意科目重視型センタープラス方

わらないが、

らないが、解釈をめぐって様々に本学には「少女」の巻までしか伝

#### ◆前期日程入試

試験区分	出願期間(ネット出願)	試験日	合格発表日
A方式	1月7日~1月24日	2月5,6,8,9日	
M方式	1月7日~1月18日	2月1日	
得意科目重視型 センタープラス方式	1月7日~1月24日	2月7日	2月18日
3科目型	1月7日~1月24日	+ ** * + 0	
センター試験 4科目型	- 1月7日~2月4日	本学独自の 試験は課さない	
5科目型			

式」は英語型、国語型、数学型があり、 400点満点中300点が英語、国語、数学 のいずれか1つの科目で受験できるため 得意科目を生かすことができる。また、選 択した科目型を実施する学科間で3学科 まで併願できる。

#### 2013年度入試も「Net割」実施 昨年は28,000人、98%が利用

本学はインターネットで出願した際の 受験料割引制度「Net割」を一昨年、昨年 に続き2013年度入試も前期日程・後期 日程で実施する。インターネットを利用し て出願した場合は全ての試験区分で検 定料が5千円割引される。

昨年度(2012年度)入試の総志願者 は前年比4,557人増の31,850人で、18年 ぶりに3万人台に乗り、東海地区ナンバー

1だった。 Net割の 対象とな る前期・ 後期日程 入試の志 願者は 28,927 人で、こ のうちイ ンターネ



ットを利用した志願者は延べ約28,000 人、約98%に上った。

インターネット出願は願書の記入漏れ や受付処理のミスを防ぎ、24時間出願で きるため、受験生にとって便利な出願方 法。2013年度の詳細は受験生向けサイ ト「Net Campus」へ。

#### 法科大学院

#### 司法試験

#### 合格者8人

2012年度司法試験の合 格者が9月11日、法務省か ら発表され、本学大学院法 務研究科 (法科大学院) か ら、これまでの最多に並ぶ 8人が合格した。

今回の試験には本大学院 から52人が出願し、41人 が受験。短答式試験には 20人が合格していた。

最終合格者の内訳は男性 5人、女性3人。2010年修 了生3人、2011年・2009 年修了生各2人、2008年修 了生1人だった。2007年度 以降の合格者は計40人と なった。

ている。 たから、 和歌を 衣桐壷に住み給ふ」と解説している てときめき給ふありけり」と本文を れの御時にかありけん (中略) すぐれ げた上て ふは、 源氏 物語」は歌人必読の書であっ 和歌については参考となる 引歌」として挙げ、 光源氏の御母なり。 で、 その女性につい この更 て「と

もしくは江戸時代初期に書写された 良 時代中期の博学多才の学者、 は第 (麗な装丁の善本。 の作と伝えられる。 わかりやすく記した入門書。 源氏 までの428ページ。 物語」 帖 「桐壺」 のあらすじ及び から第一 本学が所蔵する 室町時代末期  $\overline{+}$ 一条兼 室町



浅間 源氏物語の解説書 抄 貴 1 2 Ī

帖

「桐壺」

の冒頭では

氏物語袖鏡』とする書もある。 にも伝わり、 (国際教養学部教授 小髙道子)

書は刈谷市中 論じら の理解を伝える貴重な書である。 れてきた 『源氏物語浅聞抄』 -央図書館村上文庫など 『源氏物語』 の当 『源 同 蒔



# 英語多読スタンプラリー 豊田図書館で12/14まで実施

# 英語で読書を楽しもう

英語力に合った図書を借り、 生たちに推奨し、「英語多読スタ 1冊を用意。学生たちは個々の ル6までの能力別英語図書82 ル1から、650点以上のレベ TOEIC250点程度のレベ リーダーズコーナーを設置し、 ンプラリー」を開催している。 ットする学習法『英語多読』を学 むことで英語そのものをインプ 田図書館)は、英文を数多く読 豊田図書館2階に英語多読用 豊田キャンパスの図書館 5

とが肝要だ。

スタンプラリーに参加してい

むこと、英語で読書を楽しむこ ベルにあった図書を選ぶこと、 くなったら次の本へ。自分のレ らない箇所はとばす③つまらな ントは①辞書を引かない②分か 正確さよりもすらすらと速く読 12月14日まで。 もらえる。期間は 品(ボールペン)が 冊読み終えると賞 英文多読のポイ

続けられそう」「レベル別のナビ ゲーションブックが使い易い」 面白そうな本がたくさんあり、 められて始めました。読み易く る学生からは「英語の先生に勧 ードがどんどん速くなりま した」などの感想が寄せら 「続けることで読書のスピ

も行っている。 と呼びかけている。リスニ ぜひチャレンジしましょう」 解力など)は高められます 力(読解力、処理能力、理 てたくさん読むことで英語 ング用教材CDの貸し出し 図書館担当者は「継続し

を置いている。 にも多読用図書4052冊 ※名古屋キャンパス図書館

ト体制について説明した。個別

英語多読用図書が800冊以上並ぶ

### 3年生の保護者対象

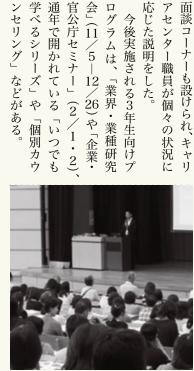
援部署キャ と、就職支 教育後援会 保護者組織 リアセンタ 在学生の

が9月29日、 「3年生の 共催の

田栄太郎・キャリアセンター部 の通り、就職は厳しい状況です。 たいこと――をテーマに講演。増 カツを見守る上で、知っておき ナビ編集長が「昨今の就職戦線 と保護者に理解と協力を求めた。 ます。保護者の皆さんには、ご 本学も様々な支援を行っていき 習成果をあげることが重要です。 だからこそ、自己を確立し、学 県に在住する保護者に送られた。 通を考慮して、愛知・岐阜・三重 状は名古屋キャンパスまでの交 ナーは昨年に続き2回目。案内 36人の参加があった。 同セミ 名古屋キャンパスで行われ、3 力強く支援してあげてください」 子息に対し自信を持って接し、 「傾向と対策」――子供のシュウ リクルートの岡崎仁美・リク 北川薫学長は挨拶で「ご存知

れている。

学べるシリーズ」や「個別カウ 通年で開かれている「いつでも 会」(11/5-12/26)や「企業・ ンセリング」などがある。 官公庁セミナー」(2/1・2) ログラムは、「業界・業種研究 応じた説明をした。 今後実施される3年生向けプ



# 附属高校進学コース2年生対象

## 一」=写真= 就職セミナ 保護者対象

長がキャリアセンターのサポー

# **高大連携学部授業**

学問的な関心を高め

心に応じて、本学11学部の講義 2年生353人が参加。興味関 附属中京高等学校の進学コース の中から、2日間で2学部を選 日に名古屋キャンパスで行われ 大連携学部授業」が9月18、19 高大連携教育プログラム「高



8グループに分かれて法 択し、受講した。 学部ホームページを検証 ーション企画会議」では、 法学部の講義「プロモ

スライフをテーマにしたプレゼ グループには法学部生も加わり、 ンも行われた。 ンテーションやディスカッショ 生による学習・研究やキャンパ 法などをアドバイスした。在学 議論の進め方、問題点の抽出方 善策などを発表=写真=した。各 し、優れている点、問題点、改

が寄せられた。 択をしていきたい」などの感想 分としっかり向き合って学部選 箇所もあったが集中できた」「自 生徒からは「専門的で難し

月と3月に実施している。 の能力を養うことを目的に、 心を高め、問題発見、課題解決 階から専門分野への学問的な関 高大連携学部授業は、早い段 9

学生サポート

テーマに選ばれた。甘露純規・ ている9人以上の多人数講義が 年は、本学でも2割近くに達し 毎年開催している交流会で、今 員会 (委員長、桑村哲生教授)が

## 学生アドバイザー 就職内定の4年生

# 経験生かしアドバイス

相談を行っている=写真=。 トリーシートの添削などの就職 3年生に対して、履歴書やエン なり、就職活動を間近に控えた たちが「学生アドバイザー」と 企業への就職が内定した4年生 キャリアセンターでは、優良

アドバイザーは名古屋キャン

時~17時までにキャリア パスが8人。予約制で、 パスが16人、豊田キャン 希望する場合は当日の9

ドバイザーはシフト制で週2回 交代で相談にのる。1人当たり の相談時間は30分だ。 センターに申し込む。ア

就職活動をして、最初の頃は多く 策学部4年、清川裕衣さんは 部品メーカーに内定した総合政 自分も何も分からないままで アドバイザーの1人で自動車

> も精神的な支えになれば」と語る。 を後輩に伝えることで、少しで の失敗をした。そうした失敗談 「短い文章の中で、いかに自分



部准教授、風間孝・国際教養学 部教授、多田哲・同教授の4人 を報告した。 が、実際に行っている講義方法 文学部准教授、永石信・経営学

に分けて、学生が持っているス ートホンやボイスレコーダー 甘露准教授は、講義を前後半

経験交流会

が経験報告

を交わす第

13回経験交

教員が意見

て、学内の 授業を求め より良い

教員4

名古屋キャ が10月31日、 流会=写真=

学生の満足度を高める工夫」に

が参加。

「多人数講義における

かれ、教職

ンパスで開

員ら約50人

ついて話し合った。

国際教養学部教育事業推進委

授も、2~4人のグループワー ルの映像などを使って、講義の などを活用することを紹介。 加するための工夫を報告した。 したりして、学生が能動的に参 クを行ったり、小テストを実施 トを書かせていること。風間教 を引きつけ、毎回講義内レポー 冒頭でインパクトを与えて興味 石准教授は、テレビコマーシャ

4人の工夫を評価した。 も参考になる内容だった」と、 長である安村仁志副学長が「学 後援しているFD委員会の委員 ることなどを披露した。最後に、 意識させながら講義を進めてい 成績評価が厳しいことを学生に 小テスト、レポート提出などの に沿って、私語厳禁のルールや の満足度を高め、他の教員に 多田教授は、実際の講義内容

> をアピールするか」「『出来ませ なエピソードをしっかり盛り込 子は「自分では分かりやすく自 己ピーアール文を書いているつ スを受けた経営学部の3年生女 んだ方が、迫力が増すと思うよ」 はなるべく削り、前向きで具体的 んでした』といったマイナス表現 清川さんからそんなアドバイ に、日本人学生との交流を深め 日本の文化や慣習を学ぶととも 種イベントに積極的に参加し、 スで行われる研修や大学祭、各 解を深める手伝いをしている。 夏期海外短期研修 交換留学生は、セミナーハウ

# **入学体験と**

# ビジネス研修

めた。 るとともに異文化への理解を深 派遣先大学で英語力の向上を図 オーストラリア8/18-9/2) 短期研修(カナダ8/1―27、 に10学部3人の学生が参加し、 国際センター主催の夏期海外

文章を見てもらうことで、企業

実際に就活を経験した4年生に 表現が多かったことに気づいた。 もりでも、日記のように私的な

った」と話していた。

2013年3月15日まで行う。

学生アドバイザーへの相談は

うな文章がどういうものか分か の人事担当者が読みたくなるよ

交流を深めた。 やスポーツで様々な国の学生と 出し物を披露)などのイベント ルチャーナイト(チームごとに 午後からは同大学が主催するカ クトリア大学で語学研修を受け 研修へは21人が参加。午前はビ 大学体験プログラムのカナダ

交えた説明を受けた。 頼関係の築き方など、 ジネスの違いや現地の人との信 業のトップから海外と日本のビ で語学研修、午後に現地企業や 加した。午前中はシドニー大学 日系企業を訪問。そこで働く企 ストラリア研修へは13人が参 ビジネス研修プログラムのオ

# ||交換留学生の受け入れ

# 秋学期16

学生がボランティアで講義の理 らの交換留学生12人と合わせ計 語チューター」制度を実施。在 の学習支援をするために「日本 28人の在籍となった。 門科目を学んでいる。春学期か で、9月から本学で日本語や専 (アメリカ14人、フランス2人) から受入れた交換留学生は16人 国際センターは、交換留学生 本年度秋学期に、海外の大学



# 実践力」 を高めて

ちが興味を持てるように、大学の講 義も実践の比率をもっと高めてほし 「学術と実践は車の両輪」「学生た

度となく口から飛び出す。「講義を受 け身で聞くのではなく、興味を持っ エンスストアに育て上げた経営者ら たことについて図書館で調べたり友 しく、「実践」というキーワードが幾 サークルKを国内有数のコンビニ



で新聞を毎日、徹底的に読むから、 で活躍するきっかけとなった。「仕事 ことが、クラブ活動の「証券研究会」 新聞社でアルバイト。経済部記者の った。高校・大学を通じて7年間、 会に出てから伸びる」という。 と。そうした心構えの学生が、実社 も実践していたから、他の学生から った実践の言葉を覚える。株式投資 仕手株、値がさ株、押し目買いとい 仕事を手伝い、株式に関心を持った 達と議論したりして、深掘りするこ 目置かれた」と振り返る。 自身の学生生活も「実践ありき」だ

提唱する論文を書いた。 券市場の相互乗り入れの必要性」を 取りするかのように「金融市場と証 金融に関する知識を深め、時代を先 「これからはスーパーマーケットの ゼミは「金融論」。学術面でも証券

### サークルKサンクス相談役 土 方 清 さん

代のニーズに合った学科の設立や実 サークルKを立ち上げて全国展開し 界への参入が、ビッグカンパニーとな クが話すのを聞いて、スーパー業界 時代だよ」。4年生の時、経済部デス に温かい眼差しを向ける。 験・講義内容などソフト面の充実が 伸びた。次なる飛躍のためには、時 の生活で培われた賜物なのだろう。 た。時代を読む嗅覚も、「実践」重視 るラストチャンス」と会社に提案し 大切」。経営者の視点で、母校の未来 へ。ユニー入社後10年、「コンビニ業 「この10年間で中京大学は急速に

務め、一昨年から顧問。67歳。 サンクス社長、会長を歴任し、2011年 西川屋チェン(現ユニー)入社。サークルK から相談役。第4代中京大学同窓会会長を ●名古屋市出身。1968年度商学部卒。

岐阜で全国同窓会

人が親睦

同窓生や大学関係者ら約200人

阜市で開かれ、各地から集まった

致団結して、近い将来、東海地方 真=。北川薫学長も「教職員が一 を目指したい」と決意を表明=写

でナンバーワンの私大を実現した

い」と力強く語った。

月29日、国体開催地・岐阜県の岐 第28回中京大学全国同窓会が9

が参加して親睦を深めた。

小川英次・梅村学園理事長が「2

この活性を維持し、さらに品質を スが完成し、工学部が新設される。 013年には新・名古屋キャンパ

上げて、国際的にも通用する大学

京都での再会を約束して閉会した

で学歌を斉唱し、来年の開催地・東

なごやかに交流。最後に全員

副会長の乾杯の音頭で懇親会に移

この後、梅村清英理事・同窓会

編 集記 生まれた年の干支に戻る「還暦」。縁起の良い文字を 選んだ「華甲」。恬淡・清浄の境地を表す「耳順」。 れも60歳を指す呼称です◆人生の節目を祝う習慣が 大陸から伝わったのは、飛鳥時代とも奈良時代とも言 われますが、先人たちはとりわけ還暦60歳を大切に伝 えてきました。暦が回って戻るということは更なる暦を 刻むための出発点。新たな門出を祝う誕生日でもある からです◆広報誌の今号12面に開学60周年記念事業 が案内されています。戦後の混乱いまだの1954年(昭 和29年)、中京短期大学として開学した本学は、挑戦を 続けて今日に至っています ◆記念事業は還暦そのまま に〈60年間の発展と充実を確認し、 将来のあるべき中 京大学を志向する契機とする〉と位置づけられています。 新たな出発まで一年半。準備に拍車が掛かります。(み)

# 愛知県私立学校部会が発足

8月29日、名古屋市内のホテルで開かれた。同窓生 次々とお祝いのメッセージを述べた。 清英理事、安村仁志副学長、川岸信一同窓会長らが きてよかった」とあいさつ。北川薫学長はじめ梅村 「長年の懸案だった私学の会を発足させることがで 初に発起人を代表して松本吉男・至学館高校校長が 組織「愛知県学校部会」の主催で、65人が参加。最 る教職員の私立学校部会が発足、第1回の懇親会が 本学の同窓生で愛知県内の私立学校に勤務してい

エールで締めくくった。 学歌を高らかに歌い、「フレーフレー中京」と力強い を盛り上げていこう」と語り合った。 情報交換を兼ねた懇親の輪が広がり「愛知県の私学 で乾杯して懇親会に移り、各学校単位で近況を報告 引き続き、中西新八郎・啓明学館高校校長の音頭 最後は全員で

# ロンドンオリンピック 室伏広治選手 銅メダル

ロンドンオリンピック陸上の男子ハンマー投げ決勝(8/5)で、室伏広治選手(スポーツ科学部准教授)が78m71の記録



で銅メダルを獲得した。シドニー(9位)、アテネ(金メダル)、北京(5位)に続き4回目の五輪出場。78m71は今季ベスト。

#### 陸上競技部4選手も健闘

同オリンピックの陸上競技に出場した 400mハードルの中村明彦選手(体育学 部4年)、4×100mリレーの市川華菜選手 (体育学部4年)、棒高跳びの山本聖途選 手(体育学部3年)の3選手も健闘したが、 ベストパフォーマンスには至らず、予選敗 退となった。また、パラリンピックに出場し た陸上の佐藤圭太選手(体育学部3年) はT44・4×100mリレーで4位入賞を果 たした。

#### 「中京パワーでメダル獲得」 報告会で室伏准教授

本学スポーツ科学部主催のロンドン五 輪報告会が10月5日、豊田キャンパスで 開かれ、銅メダルを獲得した室伏准教授 と山本選手(他の選手は国体出場などで 欠席)の2人に対して、学生たちから盛大 な拍手が送られた。 報告会は同学部の高橋繁浩教授の司会で進行。室伏准教授は「みなさんが朝早くから集まって一生懸命応援してくださり、その力がメダルにつながった。中京パワーが実現させてくれた」と感謝の言葉を述べた。

山本選手は「記録は残せなかったが、 オリンピックに出ることが出来てよかった。 反省点を今後の競技生活に生かしたい」 と語った。

この後、質疑応答に移ったが、室伏准教授は自分を応援してくれた東日本大震災の被災者たちに言及し、「あれだけの犠牲を出し、復興も進んでいないのに、国旗に寄せ書きを書いてくれた。『被災者のみなさんに元気を与えるには、メダルを取らなければ実現できない』と思った」と語るとともに、震災を契機に競技への取り組み方や人生観が変わったことを明かした。

また、学生たちに対して、「皆さんは若く、可能性がある。長く競技を続ければ、1回や2回は必ずチャンスが訪れる。目先の成績にとらわれず、悔しいという気持ちを大切に、全力を尽くしてほしい」と激励した。

#### 体育会

#### **今後の主な試合** (全国大会)

①日程 ②大会名 ③場所

#### ウエイトリフティング部

①11/21~25②レディースカップ第4回 全日本女子選抜選手権大会③東京都 国立市民総合体育館

#### ゴルフ部

①11/24~25②文部科学大臣杯全国大学・高校ゴルフ対抗戦③三重白山GC

#### 男子バレーボール部

①12/3~9②第65回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会(インカレ)③とどろきアリーナ他

#### 女子バレーボール部

①12/3~9②第59回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会(インカレ)③とどろきアリーナ他

#### ウエイトリフティング部

①12/7~9②第13回全日本大学対抗 女子選手権大会(女子インカレ)③さい たま市記念総合体育館

#### チアリーディング部

①12/8~9②第23回全日本学生チアリーディング選手権大会(インカレ)③代々木競技場第1体育館

#### フェンシング部

- ①12/14~16②第65回全日本選手権 (団体戦)(インカレ)③台東リバーサイドSC
- ①1/11~14②第20回JOCジュニア・オリンピック・カップ③駒沢公園体育館

#### 男子バスケットボール部 女子バスケットボール部

①12/19~25②「東日本大震災」被災地復興支援第64回全日本大学バスケットボール選手権大会(インカレ)③国立代々木競技場第二体育館ほか

#### スケート部

- ①12/20~24②第81回全日本フィギュア スケート選手権大会③北海道札幌市 真駒内セキスイハイムアイスアリーナ
- ①1/6~9②第85回日本学生氷上競技 選手権大会(インカレ)③栃木県日光市 (スピード)・栃木県宇都宮市(フィギュア)

#### スキー競技部

- ①1/6~12②第28回全日本学生アルペンチャンピオンスキー大会③西館山・ジャイアント
- ①2/19~24予定②秩父宮杯・秩父宮 妃杯・寛仁親王杯 第86回全日本学生 スキー選手権大会③安比・田山

#### 文化会

#### ❷ 書道展∕書道部

#### 秀逸、大賞など11人入選

第28回読売書法展で、文化会書道 部の真野沙織さん(総合政策4)が調 和体部門で秀逸を獲得したほか、6人 が入選。第17回全国高校・大学生書 道展では、同部の鬼頭裕美子さん(総 合政策3)が最高賞の大賞を獲得し、3 人が書道展賞に選ばれた。

#### ■読売書法展入選者

秀逸(調和体) 真野沙織さん

入選(調和体) 近藤祐加さん(日本文学 4)、塩田明里さん(言語表現4)、鬼頭裕 美子さん(総合政策3)、近藤優輝さん (日本文学3)、豊嶋彩夏さん(言語表現 3)、難波佑気さん(日本文学3)

#### ■全国高校·大学生書道展入賞者

大賞 鬼頭裕美子さん

書道展賞 塩田明里さん(言語表現4)、 近藤祐加さん(日本文学4)、堀匡冶さん (経営2) 近年、問題となっている若年層の投票率低下に加え、自治体間にも投票率の差が生じていることを述べ、そのことが各世代への政策に格差を生じさせていることを指摘。世代(若年層一高齢層)および地域(都市一農村)の2軸から有権者を分類することで、選挙への関心や政治的有効性感覚について分析した。

高教授から「日本で研究していたときの言葉に懐かしさを感じた。選挙と財政を絡めていて面白い研究だった」という感想をいただいた。今後も研究を続け、愛知県選挙管理委員会に対し報告を行うことで、社会に役立つ研究にしたい。(総合政策学部3年・倭英之)

#### **○** 産学連携/経済学部

#### 回転寿司メニュー考案、販売

経済学部の中山ゼミ(担当:中山恵 子教授)3年生24人が中部魚錠株式 会社(犬山市)の回転寿司チェーン「魚 錠」とコラボし考案した寿司が、9月 3-30日、店舗販売された。



魚錠に置かれた学生開発メニュー

考案した寿司は「中トロまりまり」「フレッシュサーモン生春巻き」「三色サーモンロール」「柚子のピリ辛鯖寿司」「あがり鯛茶漬け」の5種。合計出数は4,561個で、総売上は約130万円にも上った。9月の企画構成比(売上に占める期間限定商品の売上の割合)は約2%、1日あたり42人が食べた計算になる。

商品開発にあたり、外食産業、回転

寿司産業の市場を分析。「日本人の魚離れ」と魚錠の想定する40~50代が求める「贅沢感」という課題を擦り合わせることが重要であった。

結果をフィードバックさせるため、独自にアンケート調査を実施。回収700通の中には「食材の組み合わせがユニーク」などプラスの意見が多く、達成感を得た。一方で「年配者には油っぽい」など商品開発自体への辛辣な意見もあり、改善すべき点も確認した。

(経済学部3年·高下 沙和、松田 高彰)

#### ○ コンテスト/情報科学研究科

#### 最優秀賞、優秀賞に3人

第30回日本ロボット学会学術講演会・30回記念一般公開事業「RSNPコンテスト」(9月19日、札幌市)で、情報科学研究科修士課程1年のジメネス・フェリックスさんが最優秀賞(RSi賞)、修士課程2年の牟田真介さんが優秀賞(RTシステムインテグレーション賞)、情報理工学部機械情報工学科4年の松前孝さんが優秀賞(ロボットビジネス推進協議会賞)を受賞した。いずれも加納研究室(担当:加納政芳准教授)所属。

フェリックスさんの発表は「RSNPを用いた英単語学習支援ロボットの開発」。ロボットがパートナーとして学習者と共に学習することで、学習意欲を促すもの。ネットワーク経由で、教師が学習者の学習状況の確認とロボットへの学習内容の指示を可能にし、学習の効率化を実現した。

牟田真介さんは「動画からの特徴的な表情抽出による高齢者の心の見守りシステム」、松前孝さんは「導電性織物デバイスとRSNPを用いたシューマンセンシングシステム」について発表した。

#### 文化·課外活動

#### 🕥 ボランティア

キャンパス周辺を清掃

#### 名古屋キャンパス

文化会と有志の学生合わせて32人



が9月30日、クリーン活動=写真=を行った。キャンパス周辺には、学生が捨てたかは分からないが、タバコの吸い殻やペットボトルなどが多くあり、約1時間で3袋のゴミを回収した。普段歩く道でもよく見ると細かいごみがたくさん落ちていることに気づいた。きれいな大学、きれいな街になるように皆で心掛けたい。

(総合政策学部3年·馬場 寛江)

#### 豊田キャンパス

体育会・文化会・大学祭実行委員会 らで組織する「コミッティ・エコ」主催の クリーンキャンペーンが10月27日に行 われ、約200人の学生らが近隣地域の ゴミ拾い活動を行った。

参加した足立圭さん(現代社会学部 1年)は「生活している場所をきれいに することで心も美しくなれた」、五十嵐 明美さん(現代社会学部1年)は「楽し かった。今後も積極的に掃除活動をし ていきたい」と感想を述べた。

(豊田学生支援室)

#### 😉 ボランティア

#### ECO活動&自転車 ツーロックキャンペーン

「ECO活動&自転車ツーロックキャンペーン」が9月24日から1週間、名古屋キャンパスで行われ、文化会、大学祭実行委員会、体育会の学生が参加した。

駐輪場にある多くの自転車がツーロックではなかったが、最低限のワンロックはしてあった。昭和警察署から、名古屋市内の大学構内で自転車の盗難が多いと聞いている。中京大学構内での自転車盗難件数は4月以降0件で、これまでの活動の成果がでている。

ECO活動は、教室の電気をこまめに切ることや、近い階へは階段を利用することなどを呼びかけた。実行に移し、周りの学生にもECO活動を広めてくれることを期待している。 (学生支援室)

### 学習•研究活動

#### ○ 震災ボランティア/現代社会学部

#### 大和証券福祉財団から助成金



流しそうめんを企画し、子どもたちと交流する学生

現代社会学部の大友ゼミ(担当:大友昌子教授)が、大和証券福祉財団から「災害時に対するボランティア活動」助成事業に選ばれ、助成金50万円を受けた。

大友ゼミ生は、東日本大震災で被災 した宮城県名取市の美田園第三仮設 住宅へ、4回のボランティア活動に行っ ている

ゼミ生が「美田園なごやかプロジェクト」と呼んでいるこの活動は、一方的な支援ではなく、仮設の大人たちと協力して子どもを援助していく長期的なもの。今では、被災者とボランティアという関係は良い意味で崩れ、子どもを支援するチームのようになっている。

大友ゼミは福祉系のゼミで、福祉と 社会学的な視点から多角的に物事を 見られるように日々学習に取り組んで いる。福祉活動等の実践的なアプロー チを試みることで、見方・考え方を身を もって理解することに努めている。今回 のボランティアでは、見識を広げ、お互 いに目的意識を共有し合った。

(現代社会学部3年・則武 喜翔)

#### ◎ 施策提案/経営学部

#### 東山動植物園「若者来園プラン」

経営学部の中村ゼミ(担当:中村雅 章教授)では、東山動植物園(名古屋 市)の「若者来園プラン」を作成し、5月 と8月にプレゼンテーションを行った。 同動植物園が策定した再生プラン基 本計画に沿ったプロジェクト研究とし て、若者の来場者増加を目指した提案。

高校生や大学生、子どもを持たない若者の来園が極端に少ないことが動植物園の課題。「若者にいかに来てもらうか」をテーマに集客プランを検討、企画した。

5月に娯楽中心の提案をしたが、公 共事業としての視点がないと指摘され、 再度、現地調査と議論を繰り返した。8 月には、来園者がアプリ上で図鑑作り に参加する「図鑑日記アプリ」、飼育体 験ができる「東山動植物園裏側ツア ー」などを提案。

娯楽と学習の両立、若者の集客力アップという課題に応えられ、動植物園の担当者から「学びを取り入れた提案で実現性が高い」などと評価された。

(経営学部3年・小林 達矢、

2年·西脇 佑奈、樋口 雄大、藤田 泰平)

#### 研究発表/情報科学研究科

#### 快適飲酒支援デバイスが受賞



フルカラーLEDを用いたコースター(右下)

情報科学研究科の研究チームが、マルチメディア・仮想環境基礎(MVE)研究会のMVE賞を受賞した。タイトルは「快適な飲酒を支援するコースター型飲酒検知デバイスの開発」。新規性と独特の着眼点が評価された。

メンバーは植田将基さんと本学の人工知能高等研究所の久原政彦研究員、情報理工学部の伊藤誠教授、遠藤守准教授、山田雅之教授、宮崎慎也教授の計6人。

開発したデバイスは、酒の飲み過ぎを知らせるもの。フルカラーLEDを用いて、飲むたびに顔が赤くなるように、コースターの色も変化する工夫をした。また、飲酒ペースなど状況を蓄積して提示するAndroidアプリケーションも開発。適切な飲酒を提供することで、飲酒がより快適で楽しいものになると考

えている。

(情報科学研究科修士課程1年·植田 将基)

#### 研究発表/国際英語学部

#### 招待した17社21人が審査

国際英語学科3年生22人は、10月 18日に名古屋キャンパスで、第9回研究発表会を開催した。テーマは「World English+1」。国際英語学科(World English)が、英語だけでなく、あらゆる物事に学びの意欲(+1)を持っている姿勢を示した。

有志の18人が7グループに分かれ、17社の企業から招いた21人に審査してもらったが、「発想がユニークだった」「大学の授業をしっかり吸収しているのが伝わった」との感想や「情報や考えの偏りがある」などの厳しい意見も聞かれた。

懇親会では、企業の参加者から「理想と現実は違います。人生を楽しむ一貫として仕事を考えましょう」などとアドバイスされた。

本大会では、学びの意欲、チームワーク、やり遂げることの大切さなど、「+1」を得ることができ、それを強みとし、次に迎える就職活動に臨んでいきたい。

(国際英語学科3年・伊藤 愛里)

#### 研究発表/総合政策学部

#### 韓国で選挙・財政の研究報告



韓国中央選挙管理委員会選挙研修院で発表する学生

総合政策学部の市島プロジェクト研究(担当:市島宗典准教授)は、9月10日にソウルの韓国中央選挙管理委員会選挙研修院を訪問し、高選圭教授(同研修院)に対し、2年生2人(渡邊麻衣さん・田中謙佑さん)と3年生1人(倭英之さん)が「愛知県における有権者意識と選挙啓発」について研究報告し、日韓の学術交流を行った。

#### 未来に向けて、しなやかに適応する11学部 CHUKYO UNIVERSITY

#### 漫画研究会/冬季展示会

日時 12月10日月~14日金

会場 名古屋キャンパス 4号館2階 ギャラリー 内容 カラーイラスト約20点、機関誌の配布

#### 美術部

日時 12月11日 (2017日月)

会場 名古屋キャンパス 4号館1階 アートギャラリーC・スクエア

テーマ 世界の国々

#### フィルハーモニー交響楽団/第1回演奏会

日時 12月17日月 18:00~

会場 名古屋キャンパス 2号館1階 アレーナ211

曲目 『花のワルツ』『眠れる森の美女』 他

#### 吹奏楽団/第29回定期演奏会

日時 12月27日 15:00 開演

会場 日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール

曲目 『アレックス教授の冒険物語』 『プスタ~4つのロマの舞曲』 他

#### 軽音楽部/第40回リサイタル

日時 12月28日 18:00 開演

会場 名古屋市·天白文化小劇場

曲目 『Strike Up The Band』『Take the "A" Train』 他



2011年 リサイタルの一場面



#### 開学60周年事業 記念講演会と写真集発行

#### 「古い写真・資料を提供してください」

2014年の中京大学開学60周年を記念する事業が 2013年度から2014年度までの間に行われることになり、 さる10月、学部長・研究科長会で報告された。事業は梅村 学園理事会のもとで行われ、①記念講演会の実施②記念 誌の発行が柱になっている。

記念講演会は複数回数を予定し、第一回を新1号館竣工および工学部開設を兼ねて2013年5月に開催(予定)。 以降、向こう一か年の間に新1号館学術ホールを使用する講演会を実施するほか、全国規模の学会・大会を招致・開催する。

記念誌は本学60年の歩みを写真中心に紹介し、2014年5月の発行予定。卒業生、教職員OBらに配布する。

記念事業は安村仁志国際教養学部教授(副学長)、佐藤隆文学部教授(図書館長)、阿部英樹経済学部教授、朝子邦松事務局長、大西博視事務局次長ら教職員7人による準備委員会(安村委員長)が検討を進めている。記念誌の編集は準備委員会メンバーが行う。

小川英次理事長は同窓生、教職員OBらに往時の中京 大学を紹介する写真・資料の提供(借用)を広く呼びかけ ている。これら記念誌の問い合わせは広報部まで(☎ 052-835-7439)。

#### 第2回自校史展 「中京大アスリートたちの系譜」

#### 「一下人)」、「こうり、「「「」



第2回自校史展「中京大アスリートたちの系譜」が10月23日から30日まで名古屋キャンパスのアートギャラリー「C・スクエア」で開かれた。

オリンピック関連のポスターやパネル写真をはじめ、東京五輪の公式ブレザーや普段用ブレザーなど、時代を画したアスリートや全国制覇したチームなどの関係品がズラリと並んだ。

中京大学のアスリート教育の基礎を築いた「梅村すみ子さん」の特集コーナーでは、ロンドン五輪の最終予選1位のメダルや愛用のストップウォッチ、自筆の寮訓など数々の貴重品が、また中京大学硬式野球部の原点を築いた「瀧正男さん」の特集コーナーでも、大学選手権優勝記念カップや全日本大学野球連盟の優勝記念盾、監督時代のユニホームなどが陳列され、往時をしのぶ

人々がたくさん訪れた。

本学は1954(昭和29)年に短期大学として産声を上げ、2014(平成26)年には節目の開学60周年を迎える。今回の第2回自校史展は、開学からの中京大アスリートたちが刻んだ栄光の軌跡を、展示品を通して振り返ったもので、在学生たちも数々のトップアスリートを輩出した本学の栄光の軌跡に、改めて関心を寄せていた。



#### 講演会・シンポジウム等

#### MBA公開討論会

#### 「どうする日本の製造業?―ものづくりから市場創造へ―」

日時 11月24日 14:00~16:30

会場 名古屋キャンパス アネックスビル(16号館)

講師 本多孝充さん(本多プラス株式会社社長)

主催 ビジネス・イノベーション研究科

#### 書道講演会

#### 「書の魅力」

日時 12月1日 14:00~15:30

会場 名古屋キャンパス 2号館3階 233教室

講師 高木 聖雨さん(大東文化大学教授)

主催 文学部

#### 特別セミナー

#### 「1920~1930年代のヨーロッパにおける都市と住宅 ―現代居住の源流を探る」

日時 12月1日 13:00~18:00

会場 名古屋キャンパス 15号館1階 大会議室

講師 椿 建也(中京大学経済学部教授)

中野 隆生さん(学習院大学文学部教授)

北村 昌史さん(大阪市立大学文学部教授)

コメンテーター

小野 浩さん(熊本学園大学経済学部准教授)

主催 経済研究所

#### 景気シンポジウム

## 景気シンポジウム 来年の経済見通し

#### 「来年の経済見通し」

日時 12月4日灰 14:30~16:30

会場 名古屋マリオットアソシアホテル タワーズボールルーム コーディネーター

奥野 信宏(梅村学園理事、中京大学総合政策学部教授) パネリスト

紀村 英俊さん(経済産業省中部経済産業局長)

小澤 哲さん(トヨタ自動車副社長)

柘植 康英さん(中部経済同友会代表幹事、東海旅客鉄道副社長)

伊藤 清道(中京大学ビジネス・イノベーション研究科長、経営学部教授)

主催 エクステンションセンター

#### 講演会

#### 「いま英語を教えるということ」

日時 12月15日 14:00~17:30

会場 名古屋キャンパス センタービル2階 ヤマテホール

講師 大津由紀雄さん(慶應義塾大学言語文化研究所教授)

斎藤 兆史さん(東京大学教育学研究科教授)

主催 国際教養学部

#### イベントのご案内

11月下旬から1月末までの開催分

詳細は本学公式ホームページ「イベント情報」または「文化・課外活動」に掲載

#### 美術展

#### アートギャラリーC・スクエア 清河恵美展【日本画】

会期 11月12日月~12月8日田

9:00~17:00 日·祝休館

会場 名古屋キャンパス 4号館1階C・スクエア



①作品「Box」 (下)作品「Station



#### 同窓生対象の催し

#### 名刺交換会

日時 2013年1月26日田

会場 名古屋観光ホテル

主催 校友会本部 ※詳細はホームページにて後日ご案内

#### 支部同窓会(主催/校友会本部)

《**岡山県**》11月24日田 18:00~

会場 岡山市・岡山全日空ホテル

《長野県》12月8日田 18:00~

会場 松本市・ホテルモンターニュ松本

#### 文化会クラブの発表会

#### ギターアンサンブル/第43回定期演奏会

日時 11月30日 18:15 開演

会場 名古屋市·天白文化小劇場

曲目 『四季より「春」第一楽章』

『Summer映画「菊次郎の夏」より』 他

#### 演劇部劇団いかづち/師走公演

「銀河旋律」

日時 12月1日王・2日日

会場 名古屋市・ナビロフト



2011年 師走公演の1シーン





#### 記憶の周期を把握し復習

経済学部 飯田 雅崇



\_\_\_\_

合格 国家公務員総合職、国税専門官、裁判所職員一般職、 地方上級(愛知県)

進路先 愛知県(地方上級)

暮らしやすい環境を整備し、社会全体の発展に寄与することのできる公務員の仕事に魅力を感じました。

試験対策は、資格センター主催の講座に参加することはもちろんのこと、自分自身にあった「正しい」勉強方法を確立することが大切です。資格センターの職員の方々、先輩、友人などの話を参考にし、自分に合った方法を考えることが重要です。

一つの例を挙げると、問題集を中心に勉強していた私の場合、講義の後、最低でも翌日の午前中には、復習を終わらせました。記憶を定着させるために、一度問題を解いたら長期間放置せず、次の日、3日後、1週間後、1か月後など少しずつ同じ問題集をやる期間を延ばしていきます。この際、同じ問題を解くとき、考慮時間が以前より長くなる期間、記憶から抜けてしまう期間を把握することを常に意識しました。

公務員試験は、長丁場でありながら、一発勝負ですので覚えていたはずでは意味がありません。自分の「記憶期間の周期」を理解することで勉強の効率を上げ、他のことをする時間を作ることも大切です。アルバイト、ボランティア、サークル活動等で色々な経験を積み、チームワークの大切さを学び、面接のネタ集めもしておくとよいでしょう。

後輩の皆さん、試験が近づくにつれて不安もあると思いますが、体調管理に気を付け、最善を尽くしてください。そうすれば 結果は自然とついてくるはずです。

#### 将来を見据え、 様々な活動をする学生たち

自分としっかり向き合い、将来を見据え、積極的に行動する学生が年々増えている。学習研究や留学、公務員・資格対策講座の受講、インターンシップへの参加など本学のサポートプログラムを利用する学生のほか、就職につなげるためにアルバイト、ボランティアに励む学生もいる。

#### 校閲(アルバイト)の経験が英語力も伸ばす

国際教養学部 伊勢村 優樹

進路先 中日新聞社

ボランティア(中京大学スポーツ新聞学生記者)、アルバイト(新聞社)

高校の修学旅行で沖縄を訪れ、戦時中政府が沖縄を捨石にした事を知り、政府に疑問を持ちました。「同じ事は繰り返させない」。だが何が出来るか考えつきませんでした。

大学2年の冬、新聞社で校閲のアルバイトを始めました。情熱を持ち「権力を監視する」記者を目の当たりにして、紙面で正義を訴えられる新聞記者を目指すようになりました。校閲作業の傍ら、記事で知らない言葉があれば調べ、書きとめ、実際に使うというサイクルを1年続けました。

2年の秋学期にドイツへ留学した時は、日本の言語や文化について全く答えられませんでしたが、校閲で得た知識を基に留学生と過ごしたことで、TOEICの成績が400点もアップ。自国を深く学ぶ事が国際化の第一歩だと感じました。

現在は、「中京大学スポーツ新聞」の学生記者=写真=を務め、経験を積んでいます。また記者になりたかった動機を心に刻んでおきたいという思いから、「在沖海兵隊」をテーマに卒論執筆に励んでいます。



#### 教育実習前に教育現場を体験

体育学部3年 山本 晴加 ボランティア(豊田市の小学校)

教育の現場で経験を積みたいと思い、豊田市の小学校で補助教員(ボランティア)をしています。授業でつまずいている児童のサポートや体育の授業をしています。

教師のアドバイスは貴重で学ぶことはたくさんあります。失 敗もありますが、きちんと反省することで次に生かそうとモチ ベーションが高まります。また、素直で純粋な生徒たちと接する ことで、初心に戻ることが出来ます。

現在、小学校教諭の免許取得と教員採用試験の勉強、さらにボランティア活動の両立にと努力しています。

#### 主要公務員試験 現役合格126人

#### ●国家総合職8人 ●地方上級61人

2012年度主要公務員採用試験(国家総合職・一般職、地方上級 など)の結果発表が行われ、本学の現役合格者数は126人(詳細は右 表参照)だった。最難関の国家総合職には過去最多の8人が合格し、 7年連続の合格者輩出となった。

政府が発表した2013年度の国家公務員採用人数は、2009年度 比56%削減。これに伴い2012年度の主要公務員合格者数も大幅に 減少した。厳しい状況の中、採用試験を乗り越えた学生3人に、後輩た ちへのアドバイスを綴ってもらった。

#### 主要公務員試験の合格実績

	2010年	2011年	2012年
国家総合職	3	2	8
国家一般職	32	29	15
国税専門官	40	45	33
裁判所一般職	13	10	8
地方上級	42	59	61
(内訳)	愛知県 19 名古屋市 4 静岡県 3 浜松市 5 その他 11	愛知県 23 名古屋市 6 静岡県 3 その他 27	愛知県 24 名古屋市 8 静岡県 3 岐阜県 2 その他 24
法務省専門職	_	_	1
合計	130	145	126

※集計は現役学生のみ。10月31日判明分



#### 面接官の思考を意識し練習

総合政策学部 守屋 賢一



合格。裁判所職員一般職、国税専門官、国家公務員一般職、 東京都特別区

進路先 名古屋税関(国家一般職)

大学2年次に生物多様性条約締約国会議COP10を見学 し、公務員が自国の国民のために何時間も通して議定書を話 し合っている姿を見て、仕事に対する責任感を強く感じ、憧れ、 公務員を目指しました。

公務員の面接は民間に比べ比重が低いという印象があるか もしれませんが、難しい筆記試験を通っても3分の1以上の人 は落とされますので、決して侮れません。

面接では自分自身の貴重な経験について話しました。震災 直後に復興ボランティアとして1週間気仙沼へ行き、日本人と しての誇りを強く感じました。避難所というストレスが溜まる空 間でも、喧嘩もせず、お互い支えあって生活している姿に衝撃 を受けました。ゼミ活動では宇宙航空研究開発機構JAXAを 訪れ、日本の技術の高さを学び、未知なる物事にも果敢に取り 組んでみる大切さを教わりました。様々な体験によって人間の 幅が広がり、面接官に興味を持ってもらえたと思います。

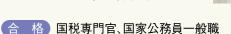
面接は練習すれば必ずうまくなると実感しました。私は友人 と面接官役、受験生役に分かれて本番さながらの雰囲気で行 いました。面接官役をやることで、何を伝えてほしいのかを面接 官の立場で考えることができました。

就活までに様々な活動を積極的に行い、多くのことを学ぶこ とが大切です。貴重な経験は今後必ず面接で生きてきます。



#### 自分の働くイメージが活力

文学部 石津 有紀子



進路先 中部運輸局(国家一般職)

最後まで努力を持続させるために、モチベーションの維持と 適度な息抜きが欠かせませんでした。私がその一環としていた ことに、先のイメージを持つようにしたことがあります。

「実際に働くイメージ」を持つ手掛かりとして、国家公務員一 般職、国税専門官、三重県庁など受験先を幅広く考え、15回 の説明会に参加し、資料館や職場の建物を開放している県庁 などを4回見学しました。スペシャリストとしての自負を持ち、人 にも自分自身にも厳しい雰囲気や、チームワークが良く、コミュ ニケーションを常にとっている職場など、職員の実際の仕事の 内容を肌で感じることができました。これにより志望先への思 いが高まり、新たな魅力にも気付きました。一緒に説明会に参 加した友人たちと自分たちが働いている姿を想像し、語り合っ たことは、大きな勉強の活力になりました。

「合格後の大学生活のイメージ」を考える時間を持つことも、 一層勉強の励みになりました。興味関心のある授業を自由に受 けること、クラブ活動(美術部)に打ち込むことなど。今はあの頃 考えていた「大衆文学」などの講義を受け、絵の制作にも取り 掛かり、構想だったものが現実になる楽しみを感じています。

モチベーションの維持や息抜きをして、努力の持続ができれ ば、自分に合った先へ合格できる学習環境があります。後輩の 皆さんもこの環境をフルに活用して頑張ってほしいです。

#### 法学部生の将来を考え支える会

法学部の学生が目的意識を持って勉強し、公務員試験や各 種資格試験に合格したり、志望する民間企業に就職したりする ことが出来るように、教員たちが学内の「資格センター」「キャリ アセンター」「国際センター」と連携して、サポートする組織。幹 事長の新里慶一教授は「自動車でたとえると、学部のプログラム と資格センター・キャリアセンター・国際センターのプログラムは 車の両輪。どちらかの車輪が回らなかったら脱輪する。両輪を しっかりとつなぐ車軸の役割を果たすのが『支える会』」と話す。

今年、国家公務員総合職試験に合格し、法務省に内定した 法学部4年、植羅真人さんも「資格センターの公務員講座を受 講し、そこで選抜された仲間と切磋琢磨してコツコツ勉強してき たことが、一次試験合格の結果につながった」と語る一方で、 「面接が重視される二次試験に合格するには、学部の授業やゼ ミ、ボランティアで何をやってきたかをアピールしなければなら ない。公務員は誰かの役に立ちたいという人が必要とされる職 なので、○×式の試験対策だけやっても、公務員になってきっ ちりと働けるかどうかは疑問だ。まず、学部の授業をしっかりや ることが大切」と話す。

「支える会」の活動でもう一つ注目されるのは、公務員採用試 験合格者や民間企業内定者の4年生が1、2年生に進路選択 についてアドバイスするイベントを開いていることだ。

10月5日に「公務員or民間 決断の時は今だ一先輩が語 る!2年生へのメッセージ」と題して開かれたパネルディスカッ ションには約100人の2年生が参加した。

国税専門官に内定した大澤純子さんの話を聞いた2年生の 山田彩也花さんは「国税局の仕事は税金を納める人が来るのを 待っているイメージが強かったが、滞納者の所へ出向いていく アクティブな仕事もあると知った。先輩との情報量の差に驚い た」と話す。また、銀行に内定した鈴木真理さんが「同じ塾講師

のアルバイトでも、多くの学生が行っている1対1や1対2でな く、大勢の児童生徒の相手をする 公務員試験 塾講師に就いて、自分だけのア 2次試験 ピールポイントを作っていくとい い」と語るのを聞いて、他の学生と

> 将来の進路について、漠然と「金 融」をイメージしていた山田さん は、「公務員にも魅力を感じたし、 民間も金融だけでなく、幅広く見て いかなければならないと感じた。早 い段階で自分の進路を見つめるこ とが出来てよかった」と語った。

の差別化や戦略的な就職活動の

重要性を認識したという。



#### 競い合い高め合う法学部生 山岸 敬子 法学部長

【 専攻 行政法 】

「法学部は1966年に設立され、45年の歴史を持って います。志願者数、学力のレベル、就職状況も右肩あがり に伸びてきました。例えば公務員試験の現役合格者数は、 中部地区のみならず、全国的にも誇れるような状況になっ てきたと思いますし

「法学部の学生は入学してから実によく学ぶ、それが特 徴です。本学部に入ってから伸びるのです。キャリア官僚 など社会で活躍する人材と早い段階で接することで、自分 の目標に対する動機づけが行いやすい。目標が明確にな ると、勉強をすることが苦痛でたまらなかった学生が一転し て、熱心に学習するようになります|

「法を学ぶと、合理的な判断力が身に付きます。また、法 律は利害の調整なので、上手な落としどころを見つけるバ ランス感覚を養えるのです。法律は人間を素材としていて、 人はいかに生きるかということを常に考えるため、正義感、 公平感も培われます。こういったことは一生の財産になり ます」

面接試験

論述試験

1次試験

専門試験

憲法、民法、行政法 経済原論 etc.

教養試験

日本史、化学、数的推理 文章理解 etc.

#### 学部 DATA

開設 1966年4月

学生数〈2012年5月1日現在〉

1年=348人、2年=318人、3年=361人、4年=420人 合計=1.447人

男:女=72%(1,040人):28%(407人)

卒業者数

16,935人

教員数

専任19人

※内訳:教授11人、准教授7人、講師1人



#### 躍進の原動力は3つの柱

国家公務員など法律を社会の中で使いこなせる有能な人材を多数、輩出している法学部の特徴は「きめこまやかな少人数教育」にある。1年生から4年生まで全学年で履修することができるゼミ(演習)は、そのシンボルだ。また、社会や産業界が求めるように表現ので使えるように法実践プログラム」は、ついての知識を社会の現場で使えるように学生を鍛えあげる。さらに、学内の資格センター・を鍛えあげる。さらに、学内の資格センター・を鍛えあげる。さらに、学内の資格センター・を鍛えあげる。さらに、学内の資格センター・を鍛えあげる。さらに、学内の資格センター・を鍛えあげる。さらに、学内の資格センター・を鍛えあげる。さらに、学内の資格センター・を鍛えあげる。さらに、学内の資格をとうに、学内の資格をとうに対した。法学部の3つの大きなならではの売り物だ。法学部の3つの大きな柱の詳細を紹介しよう。



#### 1 ゼミ重視

10月4日に行われた土井崇弘准教授の2年生ゼミ(基本演習)。「日本人の法意識」をテーマにした新書本をテキストに、報告者の伊熊千尋さんが「調停と仲裁を区別する西洋の法意識と違って、日本では調停と仲裁の明確な区別がない」と説明した=写真=うえで、「日本では争いを丸くおさめるために、仲裁人が裁きを下す時も、紛争当事者に同意を求める調停的仲裁が行われる」と解説。約20人のゼミ生がコメントや討論を行った。

「調停、仲裁、調停的仲裁、裁判。4つの言葉の定義をしっかり押さえたうえで、論点を整理すること」と土井准教授がアドバイス。議論が深まるにつれ、問題の所在や対決点が明らかにされていき、話題は日本社会の現状にまで及んだ。

ゼミ生の小栗崇明さんは「ゼミで一番学べることはディスカッション能力。自分の意見を言える人が多く、積極性やアドリブでの対応力のなさなど、自分が不足していることを仲間から教えられる」と語る。

1年生ゼミ(入門演習)では、大学での勉強のスキル、本の読み方、レポートの書き方、リサーチの仕方などを学ぶ。学問をするうえでの基礎を1、2年生の時にしっかり固めたうえで、3、4年生での法学・政治学の本格的な学びに移るシステムだ。

土井准教授は「自分で調べて、プレゼンテーションを行い、 ディスカッションする。公務員であれ、民間企業であれ、就活で も求められる能力。そこで差も開く。それを4年間で磨きあげた い」とゼミの狙いを話す。

#### 2 法実践プログラム

現代社会のさまざまな課題解決を目指すために、法律や行政の実務家による先進的な講義を展開している。講師はキャリア官僚や愛知県、名古屋市の職員、弁護士、損害保険会社の社員など、第一線で活躍している人ばかり。来年度からは銀行員にも登壇してもらう予定だ。

講義のテーマは「変革の時代の国家政策形成」「地方分権・ 道州制を考える」「損害保険の実務と法」「実務家と民法を考え る」など。法律は「理屈の学問」ともいわれるが、理論だけでなく、 法律を現場で使いこなす能力を学生たちに身に着けてもらおう

という狙いだ。このプログラムを受講したことをきっかけに、学生たちは法と社会、社会と学生の結びつきを意識し、将来を展望するようになるという。

2年生以上が対象。選択科目で、同じ 学年で成績の上位3 分の1に入れば受講 権が得られる。



### への取り組み

#### ンパスと浄水・貝津駅結ぶ



#### 活動範囲が広がって嬉しい

登録会員の一人、情報理工学部4年、北村将大さんは「加速もスムーズで小回りがよく利く。スクールバスが混んでいる時に、次のバスを待たずにキャンパスまで行けるので便利だ」と語る。

また、同学部3年、伊藤康一郎さんは「乗り心地のよさに感動している。CO2を全く排出しないことや乗り捨てができることも魅力で、自転車に代わる乗り物として、とても期待できる」とする一方、「今後の課題は、充電設備の設置個所を増やすこと。コンビニやスーパーに設置されれば、より利便性が高まる」と話している。

#### 梅村義久・スポーツ科学部長

今回の実証運用で使っている超小型電気自動車は、毎朝6時から夜の10時まで利用できます。スポーツ科学部の学生の



多くはクラブ活動に携わっていますが、クラブ活動も多種多様で、朝早くから練習する部や夜遅くまで練習をする部など様々です。ですからスクールバス以外の交通の選択肢ができることは、通学における利便性の向上という観点で期待できます。また、豊田キャンパスの周囲にはほとんど商店がありませんので、ちょっとした買い物などに利用できる点でも有益です。

#### Y

#### ₹ 2号館の屋上に太陽光パネル

本学は太陽光発電システムを導入、名古屋キャンパス2号館の屋上に太陽光パネルを設置した。太陽光を有効に活用することで、CO2

排出量と電力使用量の削減 を目指す。

発電出力は30kw(年間3万kwhで、小教室10~14室の照明に相当する。

9月下旬にパネルが設置された後、配線工事や発電装置の試験調整が行われ、10月下旬に発電できる状態になった。太陽光発電による電力供給は原則として昼間だけで、



日射不足により給電ができなくなる場合は、自動的に運転停止となり、一般の電力に切り替わる。新1号館の1階には、発電量を表示するパネルが設置される。



#### 🏲 飲料水や洗浄水に地下水利用

本学は環境対策の一つとして、飲料水や洗浄水の約60%を地下水で賄う計画だ。センタービル横にある井戸(1993年設置)に加え、今年5月に2号館横に井戸を掘り、8月には新1号館の横にもう1本井戸を掘った。いずれも新・名古屋キャンパスの完成後、稼動させる。

2号館横の井戸は深さ120mで、くみ上げた地下水を飲料水として利用するために地下水膜ろ過システムを導入した。深井戸から揚水し、膜ろ過処理を施すことにより、細菌類などを除去する。24時間水質を監視している安全装置が付いていて、万一、異常が発生した場合も、瞬時にシステムが停止し、自動的に上水道に切り替わり、安定的に水を供給する仕組みだ。

井戸を活用する理由は、過去の震災で液状化現象などにより水道管が 寸断されたのに対して、井戸は地震の影響を受けにくかったとされるた め。近年深刻化する夏場の渇水対策としても重要な役割を果たしそうだ。



### 電力は0.8%減、ガスは3.1%減上半期の使用量、前年実績下回る

本学の上半期(4~9月)の光熱関係エネルギーの使用状況は、電力使用量が671万9,969kwhで前年同期比約0.8%減(名古屋学舎1.1%減、豊田学舎0.6%減)、ガス使用量が59万1,266㎡で同3.1%減(名古屋学舎8.1%減、豊田学舎1%増)だった。

「COOL BIZ」期間の前倒しや延長、安全面で支障のない通路などの照明の見直し、夏季休暇中のエレベーター運転の一部停止といった省エネ、節電対策が功を奏した。

省エネルギー推進委員会では「下半期も身近な照明やエアコンのスイッチを切る、空調時の窓や扉は開けたままにしないといった省エネ活動を推進し、環境負荷の低減を図っていきたい」としている。

### エコキャンパス



#### 電気自動車で「通学通勤」実験 豊田キャ

本学はトヨタ自動車と連携して、学生と教職員有志が豊田 キャンパスと名鉄豊田線浄水駅、愛知環状鉄道貝津駅間を、 超小型電気自動車に乗って通学通勤する低炭素社会システ ムの実証運用を、10月1日からスタートさせた。

交通手段としてこれまで車を利用していた学生や教職員が、 電車と電気自動車の組み合わせに移行することによって、二酸 化炭素(CO<sub>2</sub>)削減や渋滞緩和につなげ、「より快適な移動」を 実現するのが実証運用の目的だ。車と電車(公共交通)のいず

れにも偏らない交通システムの社会実験を、カーメーカーと大学が協力して行うのは全国でも珍しい。

実証運用にあたり、豊田キャンパス内2か所と浄水駅・貝津駅前の計4か所に、小型電気自動車(一人乗り)が駐車・充電できるステーションが設置され、現在100人の登録会員が10台の電気自動車を共同利用(カーシェアリング)している。

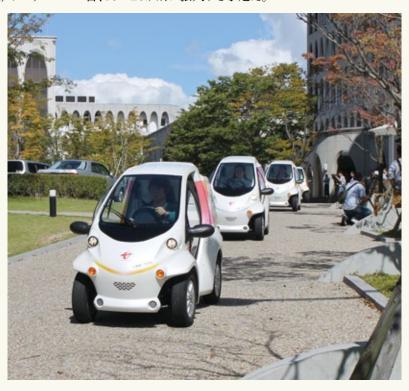
会員はスマートフォン(多機能携帯電話)で利用の 予約をする。あらかじめ登録しておいたICカードな どを車両にかざせば、利用者を認証し、錠が開いて 乗れるシステムだ。

会員は駅の改札を出てすぐに、ステーションにある 電気自動車に乗り換えれば、短時間で豊田キャンパスに到着出来る。片道だけ利用することも可能で、4 か所のステーションのうち、どこに乗り捨ててもいい。 返却された電気自動車は、他の登録会員が利用する ことが出来る。

実証運用期間は3年間。トヨタ自動車では、特定の

時間帯・場所に利用が集中し、使いたい時に使えない状況がないかなど超小型電気自動車の利便性や使用頻度、さらには二酸化炭素の削減効果などを調査し、システムの課題を検証していきたいとしている。

また、トヨタ自動車は本学での運用状況をみながら、来秋には豊田市の中心部に実証エリアを広げ、モニター数を1,000人規模に増やし、車両台数、ステーション数もそれぞれ100台、10~20か所に拡大する予定だ。



● 今回の実証事業に本学が参加する意義について、豊田キャンパスに設置された3学部の学部長に聞いた。

#### 井口弘和·情報理工学部長

情報理工学部の学生は日ごろ、コンピュータを相手にプログラム作りを学内で学んでいますが、今回の実証実験に参加する



ことにより、ネットワークでつながった都市交通システムの中で、学生自らがネットワーク内に入って、ユーザとして参加できる点で、教室では得られない経験が可能となります。この次世代交通システムの将来のユーザとなる学生たちが、これを契機に環境対策への意識を高めることと合わせ、社会とつながったシステムの意義を実感できる教育効果を期待しています。

#### 野口典子·現代社会学部長

日本が今後、超高齢化社会 に突入していく中で、高齢者が いかに地域社会の中で豊かに 充実した日々を過ごすことがで



きるかは大きな課題です。地域、とりわけ日常生活圏域での生活行動のアクセスを確保することにより、社会参加を円滑にし、健康寿命を伸長することが重要になってきています。小回りの利く移動手段の開発は、そうしたニーズに応えるものです。現代社会学部は、フィールドワークを教育の中枢に置いています。学生たちが地域社会の発展に少しでも貢献できればと願います。

### CHUKYO UNIVERSITY

2012 November



#### 室伏広治選手が銅メダル

トヨタ自動車と「低炭素社会システム」で連携

#### 電気自動車で「通学通勤」実験

#### 11学部の力【法学部】

3つの柱/

①ゼミ重視 ②法実践プログラム ③将来を考え支える会

#### 主要公務員試験に126人合格

国家総合職・一般職、地方上級など

第2回自校史展

「中京大アスリートたちの系譜」

〈写真〉上から、

- ◆銅メダルを獲得し、ウイニングランをする室伏選手。被災地・宮城 県石巻市の中学生からの寄せ書き「日の丸」を背負っている ◆通学通勤に実験的に使用する超小型電気自動車
- ◆自校史展「中京大アスリートたちの系譜」に展示されたトロフィー や楯、写真など